

平成29年度第2回岐阜県教育委員会総括安全衛生委員会の報告について

- 1 開催日時 平成30年2月5日（金） 午後2時～午後3時30分
- 2 概要
 - (1) 平成29年度健康管理事業報告について
 - 定期健康診断等の結果からメタボリックシンドローム該当者等に対して、生活習慣病予防事業への参加を促す、産業医による指導を実施するなど疾病の予防を図るよう働きかけていることについて説明。
 - (2) 平成30年度健康管理事業計画（案）について
 - 心の相談窓口の拡充や健康づくり事業の内容について説明。
 - (3) 平成29年度ストレスチェック実施報告について
 - 昨年と比較し受検率は大幅に改善し、健康リスクはすべて良化した。医師の面接指導は34人に実施し、所属への情報提供に同意した117名についても管理職による面談が実施され、就業上の配慮がなされた。
 - (4) 過重労働に係る面接指導の実施について
 - 時間外勤務が月100時間を超えた職員は10月の16.5%から12月には5.1%に減少し、3か月で12名が産業医の面接指導を受けた。

委員から出された主な意見

- 健康診断結果有所見率について、数値による自動判定のため、産業医の判定による全国と比較して高い結果である。有所見率が高い健診項目について、他の集団とのデータの比較検討などしていくとよい。
- 働き方改革の取組と総括安全衛生委員会の議題がつながるよう、勤務実態などのデータも併せて示してほしい。
- 産業医として時間外勤務の詳細報告を受け面接指導を実施しているが、少数教科の教諭は業務負担が大きく配慮が必要だと感じた。